



「科学的ケアと心のケアで行う
認知症の方のケア」
身体的要因と精神的要因と環境的要因のす
べて

最新の認知症ケア
介護福祉士 麻生秀美



令和元年11月22日、大分県総合社会福祉会館で行われた特定非営利活動法人 全国高齢者ケア研究会 研究委員長 泉田照雄氏による研修会に参加しました。

徘徊、不潔行為、

異食行為、暴力・暴

言、帰宅願望などの

症状がみられる場合

医師の診断のもと、
治療薬（向精神薬）
を使用することにより
治療薬が有効に働けば

症状の軽快が見られ、日常生活が普通に送れるようになります。また、治療薬の使用には、副作用があることを認識し、治療薬が有効に働いているか、不眠や倦怠感などはないかな
ど、細かく日常生活を観察して医師に伝え、
治療薬の減量、中止を実施し、出来るだけ長
期使用は避けます。向精神薬の服用を間違つ
と過鎮静を引き起します。定期的に受診
し、服薬が正しいか検査し、身体に負担がか
からないようにすることが必要です。

また、認知証の方の排泄の失敗は、心に傷
が残らないように排泄パターンを周知し誘
導することが求められます。①漏らさない、
②濡らさない、③汚さない事により、精神的
苦痛がなくなります。尿漏れは、尿とりパッ
トを使用する事により安心感を与
え、尿量が多いのであれば、見合った
パートを使用し、不安感を取り除き
ます。また、便が

●「科学的ケアと心のケアで行う
認知症の方のケア」
身体的要因と精神的要因と環境的要因のす
べて

出ないから」と下剤を使用するのではなく、腹
部マッサージを試したり、食事療法をしたり
して、なるべく自然な状態で排便を促すこと
が大切です。

認知症の方が
安心して生活す
るには、医師、
看護、介護、ソー
シャルワーカー、
ケアマネージャー、

家族が情報を共有し、カンファレンスを行
い、話し合うことの大切さを学べる研修でし
た。

※過鎮静…向精神薬の過剰投与によって、精
神機能や運動機能が低下した状態



作品集 ~ちぎり絵~



●11月のテーマ
『医療（健康管理）』について
『介護現場の仕事』について
看護主任 田巻里美
施設長 井上俊男

●10月のテーマ
『施設における感染対策
～環境整備からはじまる感染管理～』

□ 介助員

ショートステイご利用者の送迎や特養入所者の受診時の送迎、また、介護業務の補助を主な業務としています。その他には、敷地内の縁地管理や建物の営繕管理といった縁の下の力持的な役割を担っています。

□ 介助員

各職種との連携を密に行い、ご利用者が安全で快適な生活を送れる様にいただけるように努めて参ります。ご相談等ございましたら、お気軽にお掛け下さい。

11月のテーマ
『医療（健康管理）』について
『介護現場の仕事』について
看護主任 田巻里美
施設長 井上俊男

今年も宜しくお願いでちゅう
えんちゃん日記
あけまして
おめでとうございます。
令和二年和



今年も宜しくお願いでちゅう

今日は、写真撮影のため“ねずみ”
に変身しました。実は、かぶり物が、
みんなに喜んでもらえるのならと頑
張りました。今年も施設内をねずみの
ようにチヨロチヨロと走ります
ので、見かけたら声をかけて
下さいね。

職員募集

～私たちと一緒に働きませんか～



●グループホーム

◇看護師（正）
① 7:00~16:00
② 13:00~22:00
③ 22:00~ 7:00
①~③のローテーション
・食事、介助、入浴介助、
レクリエーション等

●ヘルパーステーション

◇ホームヘルパー
① 7:00~11:00
・看護師免許（正・准）の何れか
・利用者の健康管理、医療機関との
調整、受診対応等

◇介護職員（正）
① 7:00~16:00
② 13:00~22:00
③ 22:00~ 7:00
①~③のローテーション
・食事、介助、入浴介助、
レクリエーション等

◇宿直
17:30~ 8:30
・巡回及び点検、記録業務
施設犬の世話等

◇看護師（正）
① 7:00~16:00
② 9:00~18:00
③ 10:00~19:00
①~③のローテーション
・看護師免許（正・准）の何れか
・利用者の健康管理、医療機関との
調整、受診対応等

◇看護師（パ）
① 7:00~11:00
・看護師免許（正・准）の何れか
・利用者の健康管理、医療機関との
調整、受診対応等

● ご不明な点などございましたら、気軽にご連絡下さい。（担当：大山、塩田 22-2515）

職場紹介

相談援助部門

偕楽園には、看護部門、介護部門など様々
な職種があります。今回は、その中でも特に
ご家族の皆様と関わる機会の多い相談援助部
門の仕事内容について、ご紹介します。現
在、介護支援専門員1名、生活相談員1名、
介助員1名の合計3名で構成されています。



偕楽園グループ 餅つき

12月28日、澄み渡る冬空の下、早朝から各事業所選抜メンバー（？）が集まり、偕楽園グループ恒例の餅つきを行いました。辺りに立ち込める薪を燃やす匂い、もち米の蒸し上がる香り、そして、杵と臼で餅をつく風景は、昔ながらの季節の風物詩です。出来上がった餅は、各事業所の入口に歳神様への供えとして飾ったり、私達職員も縁起餅としていただきました。



薪を割り、



火をおこして、もち米を蒸し、



おいしい餅の出来上がり



杵と臼でもち米をつき、